

実証農場

6名の生産者により
実証中!!

● 実証農場の様子



スマート農業 実証プロジェクト

センシング技術に基づく統合環境制御の
高度化によるピーマン栽培体系の実証

そおピーマン専門部会スマート農業実証コンソーシアム

コンソーシアムメンバー

- 鹿児島大学農学部
- 鹿児島大学工学部
- 鹿児島県農業開発総合センター
- 鹿児島県曾於畑かんセンター
- JAそお鹿児島
- JAそお鹿児島ピーマン専門部会
- JA鹿児島県経済連
- (株)ニッポー
- (株)エス・テー・ラボ

協力企業

- (株)ノーユー社
- 富士通株式会社
- (株)富士通鹿児島インフォネット
- ケイエーエス
- (株)アイテム



お問い合わせ

JA 鹿児島県経済連

園芸事業部 野菜振興課 押領司 裕一 (オウリョウジ ユウイチ)

〒890-8515 鹿児島市鴨池新町 15 番地

☎ 099-258-5425 📠 099-258-3127 ✉ kei-2938@ks-ja.or.jp

※ 視察の受入は毎月第3週の水曜日のみです。



そおピーマン専門部会スマート農業実証コンソーシアム

ビニールハウスでスマート農業を実証!!

従来の強化型ビニールハウスに統合環境制御装置を導入して栽培の高度化を行うスマート農業を実証することで、既存農家でもスマート農業への取組みが可能なことを示す。



めざせ!!
ピーマン単収の**5~20%アップ**
単価の高い時期の**出荷量増**

めざせ!!
2週間出荷予測の**精度向上**
(現状**73%**を**80%**にアップ)

生産者の声



今までは勤に頼って農作業をするしかなかったのですが、統合環境制御システムにより、最適なハウス環境が自動で保たれるので空いた時間を収穫に回せるようになりました。



すべての情報を情報統合基盤で分析して、出荷予測の精度が向上し、市場の期待に応えることを期待しています。

01 統合環境制御によるピーマン栽培の高度化を実証

統合環境制御の実施により単収向上、作業時間の省力化、ハウス内環境の最適化を図る。

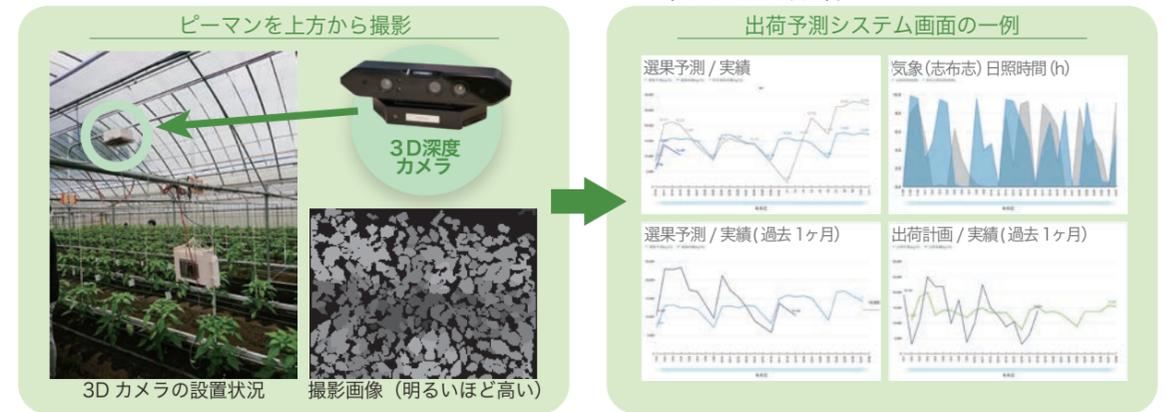
- 1 ハウス内環境を植物体の光合成能力を最大に発揮できる環境に維持することで、単収および品質向上(5~20%)。
- 2 ピーマンの単価の高い12月~3月の出荷量増加。



02 ピーマン栽培管理の高度化

深度センサーによるピーマンの草高・3Dマップを作成し、生育調査の自動化、精密化を行う。

- 1 3Dカメラセンシングにより草高、葉面積の推移を把握し栽培管理に役立てる。
- 2 各種データを機械学習などの新しい統計手法を用いて分析することで出荷予測精度の向上を図る(73%→80%以上)。



03 生産管理クラウドによる栽培管理

各種データを情報統合基盤で分析することで、栽培管理の改善に役立てる。

- 1 生産者の作業履歴、生産履歴の他、「ハウス内環境」、「生育診断」、「栽培管理」データや累計出荷数量など多種多様な情報を分析して経営改善に活用する。

